

中国商標出願の商品役務区分表の改訂について ～「A I」等の商品役務に関する～

2022年1月21日

執筆者 弁理士 岡田充浩

1 概要

中国国家知識産権局は、ほぼ年度毎に改訂している商品役務区分表（第 11-2022 対応版）を 2022 年 1 月 1 日の商標登録出願から適用しています。

商品役務区分表に未掲載の商品役務は、内容が不明瞭であるとして出願却下される場合があるため、出願時の商品役務が商品役務区分表に掲載されていることが重要です。

本稿では、日々新規な商品役務が登場する「A I（人工知能）」「デジタルトランスフォーメーション」「暗号資産」「ライブコマース」等に関する商品役務を一例として、2022 年度の商品役務区分表の改訂を御紹介致します。

2 商品役務区分表（第 11-2022 対応版）

2. 1 出願時の商品役務

例えば「人工知能」「デジタルトランスフォーメーション」「暗号資産」「ライブコマース」等に係る商標出願において指定する商品役務は、以下の区分に属する商品役務です。

第 09 類（コンピュータ、コンピュータプログラム等）

第 35 類（コンピュータデータベースへの情報の編集等）

第 36 類（暗号資産、金融等）

第 42 類（コンピュータプログラムの提供、クラウドコンピューティング等）

2. 2 改訂箇所

2022 年度の改訂では、以下に示すように多くの商品役務が追加／修正されています。

例えば「人工知能」に係る商標出願では「第 09 類 記録…可能なデータセット」「第 42 類 人工知能技術分野の研究」等を指定することで内容を明瞭にできます。

また「デジタルトランスフォーメーション」に係る商標出願では「第 35 類 デジタルトランスフォーメーションに関する助言」等を指定することで内容を明瞭にできます。

また「暗号資産」に関する商標出願では「第 36 類 ブロックチェーン技術による電子資金振替」等を指定することで内容を明瞭にできます。

また「ライブコマース」に関する商標出願では「第 35 類 インフルエンサーを活用した商品マーケティング」等を指定することで内容を明瞭にできます。

その他「仮想現実」に関する商標出願では「第 09 類 ヘッドマウントディスプレイ」「第 09 類 ヘッドマウント式バーチャルリアリティ装置」等を指定し「ブロックチェーン活用」に関する商標出願では「第 42 類 ブロックチェーン…認証サービス」等を指定す

ることで内容を明瞭にできます。

第 09 類 (Class09)

0901 電子計算機及びその周辺機器

090591 : コンピュータソフト (記録)

090603 : コンピュータ用インターフェース

090695 : ダウンロード型音楽ファイル

090696 : ダウンロード型ビデオファイル

090717 : ダウンロード可能なコンピュータ用アプリケーション

090732 : コンピュータハードウェア

090755 : セキュリティトークン (暗号化装置)

090791 : 記録型またはダウンロード可能なコンピュータ・ソフトウェア・プラットフォーム

090829 : ダウンロード可能コンピュータゲームソフトウェア

090842 : ダウンロード型電子財布

090847 : 記録又はダウンロード可能なデータセット (2022 版追加)

090877 : 量子コンピュータ (2022 版追加)

090883 : ヘッドマウントディスプレイ (2022 版追加)

090888 : 非医療用感覚神経ヘルメット (2022 版追加)

090894 : 医療機器としてのダウンロード可能ソフトウェア (SaMD) (2022 版追加)

...

0907 通信・航法機器

090719 : スマートフォン

0908 オーディオビジュアル機器

090776 : ヘッドマウント式バーチャルリアリティ装置

090849 : スマートスピーカー (2022 版追加)

090852 : ウェアラブルスピーカー (2022 版追加)

0910 計測器・メーター、理化学機器、電気計測器、科学機器

090778 : 科学研究用人工知能搭載ヒューマノイドロボット (2022 版追加)

0920 警報装置、電気ベル

090850 : 生体認証ロック (2022 版追加)

...

第 35 類 (Class35)

3501 広告

350084 : コンピュータネットワークにおけるオンラインによる広告

350092：小売目的の通信媒体上での商品の陳列

3502 経営管理の支援業

350166：デジタルトランスフォーメーションに関する助言〈2022 版追加〉

3503 他人のための販売促進

350085：他人のための購買（他の事業者の商品またはサービスの購入）〈2022 版修正〉

350120：商品及びサービスの買い手と売り手のためのオンラインマーケットプレイス

350179：インフルエンサーを活用した商品マーケティング〈2022 版追加〉

350180：インフルエンサーを活用したマーケティング〈2022 版追加〉

...

3506 オフィスサービス

350061：コンピュータによるファイルの管理

350080：コンピュータデータベースへの情報の編集

350081：コンピュータデータベースの情報システム化

350086：他人のためのコンピュータ・ファイルのデータ検索

350111：マーケティングのための検索エンジンの最適化

350117：コンピュータデータベースにおけるデータの更新及び保守

350127：商業又は広告目的のウェブページの索引付け

350173：データ処理サービス（オフィスサービス）〈2022 版追加〉

350176：医療記録とファイルのコンピュータ管理〈2022 版追加〉

350177：レストランからの料理の持ち帰り・配達のオンライン予約サービス〈2022 版追加〉

...

第 36 類 (Class36)

...

3602 金融サービス

360058：電子送金

360072：インターネットバンキング

360113：ウェブサイトによる財務情報

360128：電子財布決済サービス、

360130：ブロックチェーン技術による電子資金振替〈2022 版追加〉

360132：モバイルバンキングサービス〈2022 版追加〉

...

第 42 類 (Class42)

4209 研究開発業務の提供

- 420233 : 電気通信に関する技術助言
- 420255 : 電気通信技術に関する研究
- 420277 : 人工知能技術に関する助言 〈2022 版追加〉
- 420278 : 人工知能技術分野の研究 〈2022 版追加〉

...

4220 コンピュータプログラミング及び関連サービス

- 420083 : コンピュータレンタル
- 420090 : コンピュータプログラミング
- 420140 : コンピュータソフトウェア更新
- 420141 : コンピュータハードウェア設計・開発コンサルタント
- 420159 : コンピュータソフトウェアレンタル
- 420198 : 有形のデータ又はファイルの電子媒体への変換
- 420199 : 他人のためのウェブサイトの作成および管理
- 420200 : コンピュータウェブサイトのホスティング
- 420204 : コンピュータソフトウェアコンサルタント業
- 420206 : コンピュータウイルス対策サービス業
- 420209 : インターネット検索エンジンの提供
- 420210 : 文書のデジタル化 (スキャニング)
- 420215 : コンピュータシステムの遠隔監視
- 420220 : SaaS (Software as Service)
- 420229 : クラウドによる仮想コンピューティングシステムの提供
- 420243 : データ暗号化サービス
- 420244 : 不正アクセス及びデータ侵害検出のためのコンピュータシステム監視業
- 420248 : サービスとしてのプラットフォーム (PaaS)
- 420249 : コンピュータプラットフォームの開発
- 420260 : 技術手段による電子商取引のためのユーザー認証サービス
- 420262 : コンピュータコードの記述 〈2022 版追加〉
- 420263 : 通信ネットワークセキュリティコンサルティング 〈2022 版追加〉
- 420267 : コンピュータシミュレーションモデルの設計 〈2022 追加〉
- 420268 : 地図作成または熱画像作成のためのドローン測量サービス 〈2022 版追加〉
- 420271 : 投影マッピングビデオ用のコンピュータグラフィック設計 〈2022 版追加〉
- 420272 : コンピュータ犯罪の分野におけるデジタルフォレンジック調査 〈2022 版追加〉
- 420273 : デジタル変換に関する技術コンサルティングサービス 〈2022 版追加〉
- 420274 : データセンター設備の貸与 〈2022 版追加〉
- 420279 : ブロックチェーン技術を用いたユーザー認証サービス 〈2022 版追加〉
- 420282 : ビデオゲーム及びコンピュータゲームの開発 〈2022 版追加〉

420283：量子コンピュータ〈2022 版追加〉

420285：データ処理用コンピュータプログラミングサービス〈2022 版追加〉

420286：データ処理用ソフトウェアエンジニアリングサービス〈2022 版追加〉

…

3 結び

以上、改訂された商品役務区分表（第 11-2022 対応版）を用いることで、日々新規な商品役務が登場する「人工知能」「デジタルトランスフォーメーション」「暗号資産」「ライブコマース」等に関する商標出願が容易になりました。

以上